

# 芳野城跡 (菟田野下芳野)

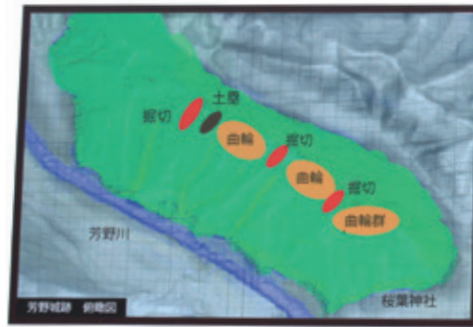


芳野城は「宇陀三将」の一人である芳野氏の拠点で、芳野谷の入り口付近に位置しています。芳野氏は澤氏、秋山氏とともに有力国人で北畠氏の被官でした。

この城は東西300mの山の尾根を利用して造られ、三本の空堀で遮断された城で、中央部が100mほどの長大な主郭で、北西方面には小さい郭が連なり虎口のような遺構も存在します。標高466mの高さにあり、のろしを上げる山城だったと考えられています。現在も、当時の堀切や土塁などが残っています。

▶ 地域で結成された「芳野城を守る会」では平成30年度宇陀市観光施設整備事業費補助金を受けて看板の設置を行いました。その後も登る道の整備や草刈りなど、芳野城をPRし、地域の活性化を目指しています。

▶ 芳野氏は、この芳野を中心に鎌倉時代から戦国時代にかけて活躍した在地武士です。鎌倉時代末期の正和4年(1315)の春日若宮神主祐臣の「祭礼記」によると、興福寺の配下にあったことがうかがえます。



## 今日の Pick Up 春の伊勢本街道ひなまつりウォーク ~今回は残念ながら、おひな巡りのみ~



市では、3月1日「春の伊勢本街道ひなまつりウォーク」と題し、近鉄榛原駅から約10kmの伊勢本街道を歩くツアーを予定していました。

このイベントでは地域の方々の協力により、ボランティアガイドやお接待など、江戸時代にお伊勢参りの旅人たちをもてなした町並みや古民家を通り、お伊勢参りの旅人氣分を体験していただく予定でした。特に昨年からは、桃の節句にちなんで、街道筋の古民家でお雛人形も展示いただきました。

しかし、今般の新型コロナウイルスの影響で、他のイベント同様、今年は開催を断念せざるを得ないこととなりましたが、今回は皆さんに協力いただき、おひな飾りを見せさせていただきました(^ ^)

残念ながら今年中止した、他のイベントも、来年はぜひ開催したいですね(^ ^)